



届け、ケニアへ



医学生が伝える
「正しい性教育」



本日の目的

私たちの活動を知っていただくこと

- ・性教育
- ・エコー教育(超音波検査)

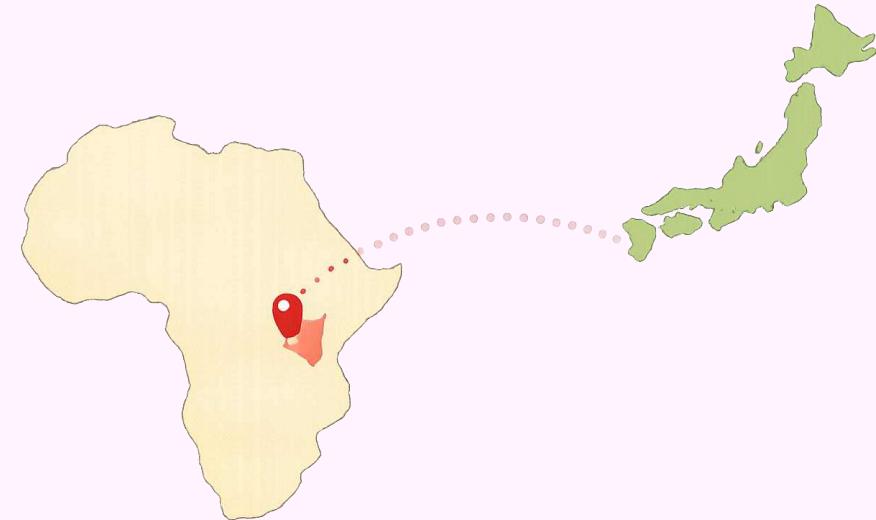
「ご支援」

活動理念

ISL | International Service Learning

医学生 × ケニア

ケニアに医療を届けたい



活動理念

正しい
医療知識

安定した生活の基盤



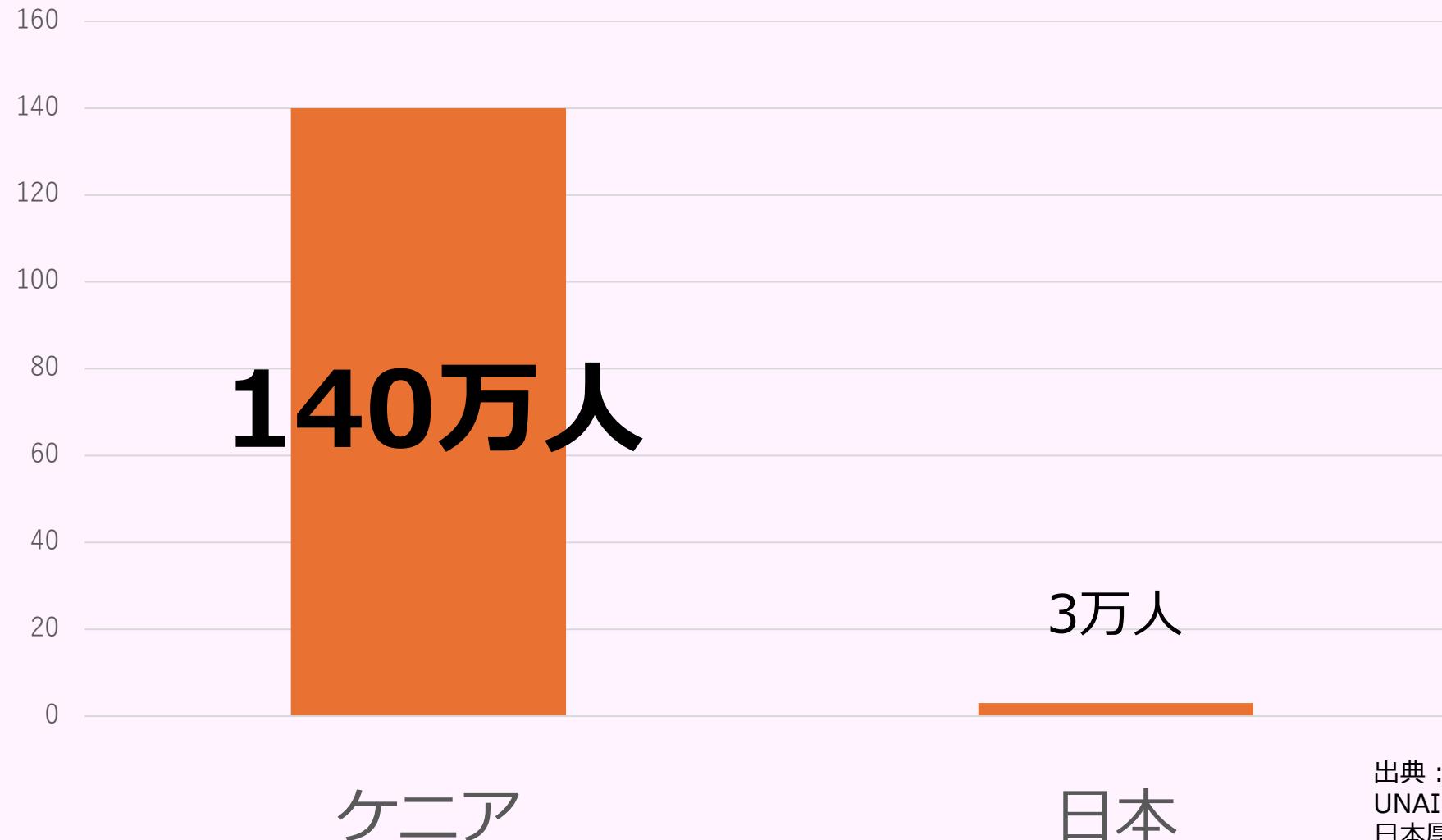
医療体制
の改善

質の良い医療の提供

性教育について

ケニアのHIV感染者

HIV感染者数 2024-2025



出典：
UNAIDS(ケニアの感染者数)
日本厚生労働省(日本の感染者数)

教育とHIV感染

教育を受けている若者ほどHIV感染リスクは低い

- └ 知識 感染経路・予防法
- └ 行動 避妊・検査・パートナーとの対話



世界の現状

正しい「知識」は、
普通の生活を送るための基盤

性教育

—生き方の選択肢を守る教育—

これまでの活動

オンライン性教育の取り組み

オンライン授業
—授業テーマ
「身体の構造」
「生理」
「ライフプランニング」
「性感染症」

全14回



エコー(超音波検査) 教育について

活動理念（再掲）

ケニアに医療を届けるために…

- 1) 市民が正しい知識をもつ
→ 子どもたちへの性教育
- 2) 医療体制の改善
→ 何ができる…？



T -

エコーという強み

- ・安全
- ・低コスト
- ・全身に応用可
- ・簡単に実施可
- ・ケニア現地にあり

医療の質を上げる第一歩



問題は…

簡単に実施できる ≠ 診断も簡単

エコーの活用は難しい

せっかくの医療資源も用途が限定的。



教育

教えられる強み

医学生団体として。

医学知識 × 時間 × 長期的プロジェクト



教えられる強み

覚悟と、責任と。

実技で … 学生エコー大会 第3回 Student POCUS League | 全国優勝

学内で … 1年に20科目以上の試験 | 今学期首席

学外で … 学内外医療系サークル 代表 | 地域での講座



活動内容

現在

- ・ 実際のエコーで毎週練習
- ・ 放課後の勉強会
- ・ 産科/POCUS エコー実習
(総合病院/クリニック)
- ・ エコー検査方法の資料作成

現地では…

- ・ 複数の医療施設で技術共有



継続するということ

4年目の強み

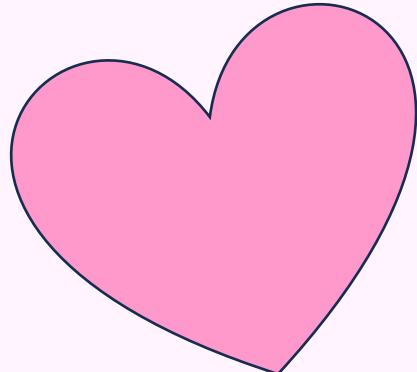


成長し続けていく活動

ご支援のお願い

活動を動かすための
エネルギー源

支援



還元

正しい知識の普及

継続・安全・質の担保

基盤



現状

↓クラウドファンディング目標 **100** 万円



↑集まったお金 **7** 万円 + α

実際に必要なお金 **770** 万円↑

現地での炊き出し代 30 万円
ワクチン費 20 万円 × 11 人
航空費 28 万円 × 11 人
滞在費（宿泊・食費） 20 万円 × 11 人



皆さまからの想いをのせて、ケニアへ。